

令和 6 年度 川崎市相談支援従事者現任プレ研修 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市） 受講者募集のご案内

※「令和 6 年度川崎市相談支援従事者現任プレ研修」（以下、現任プレ研修）と「令和 6 年度神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）」（以下、現任研修）の 2 研修をまとめて受講者募集いたします。どちらか一方のみの申込みはできません。

※現任プレ研修、現任研修の講義部分に関しては youtube 及び（特非）日本相談支援専門員協会の e-ラーニングシステムを使用した動画配信にて実施を予定しています。

※現任研修の各演習日の間で実習に取り組んでいただきます。法人や事業所内で事前の共有をお願いします。

- ・ 日 程
 - ①現任プレ研修 配信講義+演習 1 日間
 - ・ 配信講義 6 月中旬～6 月 24 日（月）
 - ・ 演 習 日 6 月 25 日（火）
 - ②現 任 研 修 配信講義+演習 3 日間
 - ・ 配信講義 7 月上旬～7 月 29 日（月）
 - ・ 演 習 日 7 月 30 日、9 月 19 日、10 月 15 日
- ・ 募集人数 定員 102 名
- ・ 受講料 計 6,000 円（現任プレ研修 2,000 円、現任研修 4,000 円）
※現任研修で使用するテキストは各自でご用意下さい。
- ・ 申込方法 インターネット上の専用申込フォームより申込み後、
「法人内受講希望者優先順位確認書」「受講済の初任者
研修・現任研修の全修了証書のコピー」を郵送にて提出。
- ・ 募集期限 令和 6 年 5 月 24 日（金）17 時まで

※各研修の詳細・スケジュール等は次頁以降をご覧ください。

【問合せ】

（福）川崎市社会福祉協議会 総合研修センター 電話：044-223-6509

もくじ

該当ページ

①川崎市相談支援従事者現任プレ研修実施要領	P2 ～ P4
-----------------------	---------

②神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）実施要領	P5 ～ P9
---------------------------	---------

③現任プレ研修・現任研修 共通事項

・ 受講者の推薦・申込みについて	P10
------------------	-----

・ 受講者の決定について	P11
--------------	-----

・ その他の注意事項	P11
------------	-----

・ 研修全般に関する問合せ先	P12
----------------	-----

・ 研修会場のご案内	P12
------------	-----

・ 法人内受講希望者優先順位確認書	P13
-------------------	-----

・ 実務経験証明書	P14
-----------	-----

・ （参考）相談支援専門員の実務経験要件	P15 ～ P17
----------------------	-----------

・ 現任プレ研修・現任研修全体スケジュール	P18
-----------------------	-----

④【重要】令和5年度以降の研修実施時期について	P19
-------------------------	-----

① 令和 6 年度 川崎市相談支援従事者現任プレ研修
～ケアマネジメントに必要な総合力を身につける～ 実施要領

1 目 的

障害者やその家族が持っている様々なニーズと障害者の地域生活支援に必要なサービスを結び、制度が円滑に利用されるように関係機関との調整を図る「ケアマネジメント」に必要な、総合的判断・評価（アセスメント）を行う技術力の強化と支援課題の整理及び支援計画作成の技術力強化を重点として実施します。

2 実施主体等

- (1) 川崎市
- (2) 運営主体 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

3 日程

		日 時	会 場
配 信 講 義 及 び 演 習	配信 講義	令和 6 年 6 月中旬 ～ 6 月 2 4 日 (月)	Youtube に掲載の講義動画を視聴
	演習日	令和 6 年 6 月 2 5 日 (火) 9 : 3 0 ～ 1 7 : 0 0	総合研修センター 研修室 (住所：川崎市川崎区日進町 5 - 1 川崎市複合福祉センターふくふく 2 階)

4 研修会場

総合研修センター研修室（詳細 1 2 ページ目を参照）

5 研修カリキュラム

4 ページ目「川崎市相談支援従事者現任プレ研修カリキュラム（予定）」のとおり

6 定員

1 0 2 名（定員を上回る募集があった場合は、選考により受講者を決定いたします。）

7 受講対象者

次の（１）から（３）のいずれかにあてはまる者で、令和６年度 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）を受講予定の者

- （１）申込時点において、川崎市内に所在する指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所または指定障害児相談支援事業所で相談支援専門員として従事している者、もしくは上記事業所で相談支援専門員として従事する予定の者
- （２）障害児者等の相談支援業務に従事する市職員
- （３）その他、市が必要と認める者

【お申込みされるすべての方への留意事項】

- （１）本研修及び「令和６年度 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）」の全日程を全て受講可能な方を対象とします。
- （２）**本研修は川崎市内に所在地を置く事業所・施設等に勤務されている方のみを対象としています。**
 - ※ 今後勤務予定の方、開所予定の事業所も受講対象となります。
 - ※ **市外に所在地を置く事業所・施設等は、所在地で実施される研修を受講して下さい。**
- （３）資格を取得するための研修ではないため、修了証書は交付されません。
- （４）本研修は、川崎市計画相談支援体制強化事業費補助金（※）における交付要件「川崎市が実施する相談支援従事者研修」に該当します。

＜川崎市計画相談支援体制強化事業費補助金とは・・・＞

指定特定相談支援事業所等の拡充に向け、所定の交付要件を満たした指定特定相談支援事業所もしくは指定障害児相談支援事業所に対し、新たに配置した常勤専従の相談支援専門員 1 名につき 1 3 0 万円を上限に補助するものです。

概要は、「障害福祉情報サービスかながわ（URL <https://shougai.rakuraku.or.jp/>）」の「書式ライブラリ」→「３．川崎市からのお知らせ」→「１．川崎市からのお知らせ」に掲載予定です。

8 受講料

受講料は **2, 0 0 0 円** です。支払方法等詳細は、受講決定通知とともにご案内します。

※ 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）の受講料（4,000 円）と共にお支払いいただきます。

※ 交通費等其他経費については自己負担となります。

川崎市相談支援従事者現任プレ研修 カリキュラム（予定）

研修科目

本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法

研修内容及び獲得目標

- ・意思決定支援に着目した個別相談支援の重要性を理解する。
- ・多職種連携及びチームアプローチを理解する。
- ・地域を基盤としたソーシャルワークの理論と方法を理解する。
- ・相談支援実践におけるスーパービジョンの理論と方法を理解する。

日 程	動画 No.	内 容
講義動画配信 6月中旬～ 6月24日（月）	1	川崎市の相談支援体制について
	2	意思決定支援について
	3	障害者福祉を取り巻く条例や法律の理解

日 程	時 間	min	内 容
演習日 6月25日（火）	9:30～9:35	5	開講、事務連絡
	9:35～12:25	170	講義・演習
	12:25～13:25	60	昼休憩
	13:25～16:25	180	講義・演習
	16:25～16:45	20	現任研修オリエンテーション
	16:45～17:00	15	事務連絡

※カリキュラムは変更する場合がございますので、予めご了承ください。

② 令和6年度神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）実施要領

1 目的

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び、困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的とする。

2 実施主体等

- (1) 実施主体 川崎市
- (2) 運営主体 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

3 日程及び会場

全4日間（オンライン講義1日間分、演習3日間。演習の時間は概ね9時30分から17時の予定）

※ 本研修受講には、令和6年度川崎市相談支援従事者現任^{ブレ}研修の受講が必須となります。

※ 研修期間中に2回の実習があります。

※ 講義1日分はインターネットで映像を視聴する（特非）日本相談支援専門員協会のeラーニングシステムを使用し実施致します。定められた期間内に動画を視聴し、課題提出をもって出席といたします。eラーニングシステムを使用するに際し、受講者にIDとパスワードを発行するため、（特非）日本相談支援専門員協会へ受講者名簿（受講者のお名前とお申込み時にご記入いただくメールアドレス）を提出させていただきます。

内容・日数		日にち	会 場
動画配信 講 義	1日間分	令和6年7月上旬 ～7月29日（月）	指定の期間内に配信講義を視聴し、課題提出
演 習	1日目	令和6年7月30日（火）	総合研修センター 研修室 住所：川崎区日進町5-1 川崎市複合福祉センターふくふく2階
実 習 約1ヶ月半 【相談支援実習①】 基幹相談支援センター等にて自らの提出課題を検討			
演 習	2日目	令和6年9月19日（木）	総合研修センター 研修室
実 習 約1ヶ月 【相談支援実習②】 基幹相談支援センター等にて自立支援協議会への参加体験等			
演 習	3日目	令和6年10月15日（火）	総合研修センター 研修室

4 研修カリキュラム

9 ページ目「令和 6 年度 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）研修カリキュラム（案）」のとおり ※研修カリキュラムは変更となる場合がございます。

5 定員

102 名（定員を上回る募集があった場合は、川崎市より選考にて受講者を決定いたします。）

6 受講対象者

次の（１）から（３）いずれかの者

- （１）申込時点において、川崎市内に所在する指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所または指定障害児相談支援事業所で相談支援専門員として従事している者、もしくは上記事業所で相談支援専門員として従事する予定の者
- （２）障害児者等の相談支援業務に従事する市職員
- （３）その他、市が必要と認める者

●上記要件に加えて「令和 6 年度 川崎市相談支援従事者現任プレ研修～ケアマネジメントに必要な総合力を身につける～」の受講が必須となります。過年度の現任プレ研修を修了されている方も、再度今年度の研修をご受講ください。必ず現任プレ研修の実施要領もご確認ください。

【留意事項】

- （１）1 日間分のオンライン講義及び 3 日間すべての演習を受講可能で、利用者の同意のもと実習事例を提出できる方を受講対象とします。
- （２）相談支援従事者初任者研修を修了している必要があります。
- （３）本研修は神奈川県の委託により川崎市が実施するもので、**川崎市内に所在地を置く事業所・施設等に勤務されている方を対象としています。**
 - ※ 今後勤務予定の方、開所予定の事業所も対象となります。
 - ※ **市外に所在地を置く事業所・施設等は、所在地で実施される研修を受講してください。**

7 受講料

受講料は 4,000 円 です。支払方法等詳細は、受講決定通知とともにご案内します。

- ※ 交通費等その他経費については自己負担となります。
- ※ 川崎市相談支援従事者現任プレ研修の受講料（2,000 円）と共にお支払いいただきます。
- ※ 受領した教材費等は、いかなる場合（感染症拡大等による中止も含む）でも返金されません。

8 修了証書の交付、修了者名簿の管理

- (1) 本研修の全日程を修了した方に、川崎市より修了証書を交付します。
- (2) 川崎市は研修修了者名簿（修了証番号、氏名、生年月日、所属等）を管理します。
- (3) 本研修は全日程の出席をもって修了となりますので、遅刻や早退は欠席とみなします。修了証書を交付できませんので、ご注意ください。
- (4) 著しく受講態度が悪い場合(私語、居眠り、携帯電話の使用等)にも、修了証書を交付できない場合がございます。また、内容によって推薦元への連絡いたします。

9 相談支援実習①②について

本研修では市内基幹相談支援センターの協力のもと、各演習日の間で2回実習に取り組んでいただきます。所属する事業所の住所によって受入先が異なります。実習の詳細については研修内で説明いたします。

【実習内容（予定）】

・相談支援実習 1回目

演習1日目と2日目の間に実施。基幹相談支援センターに訪問し、本研修で取組むご自身の提出課題について、報告及び検討を行います。

・相談支援実習 2回目

演習2日目と3日目の間に実施。地域での相談支援体制や地域自立支援協議会の理解を目的に実施します。

【実習受入先】

- ・川崎区、幸区 ⇒ 川崎市南部基幹相談支援センター
- ・中原区、高津区、宮前区 ⇒ 川崎市中部基幹相談支援センター
- ・多摩区、麻生区 ⇒ 川崎市北部基幹相談支援センター

10 テキストについて

本研修では下記のテキストを使用します。オンライン講義開始までに各自でご用意ください。

◆研修テキスト

中央法規出版

「障害者相談支援従事者研修テキスト 現任研修編」

(税込 3,080円)

【テキスト購入の方法】

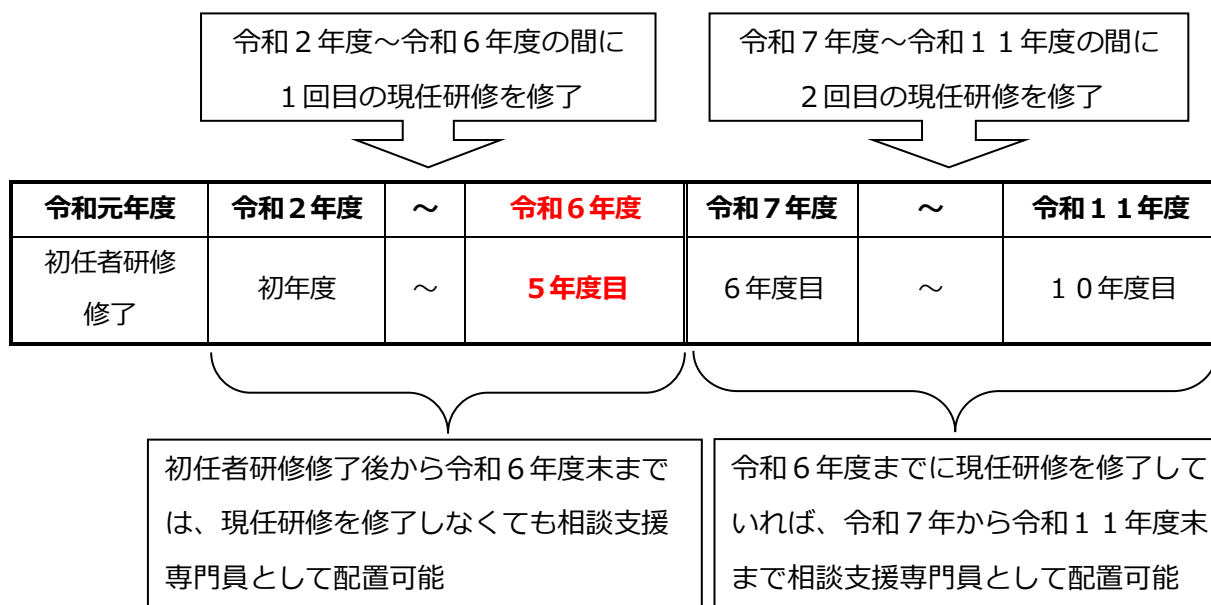
書店での取り寄せや、出版社のホームページから通信販売などで購入いただけます。



1.1 相談支援専門員の資格の更新について《重要》

- (1) 相談支援専門員は、相談支援従事者初任者研修を修了した年度の翌年度を初年度として、5年以内に当該現任研修を修了する必要がある、以後5年間に1回以上の受講が必要です。指定相談支援事業所等は、相談支援専門員の計画的な受講にご配慮をお願いします。

参考例 令和元年度に相談支援従事者初任者研修を修了された方の場合



- (2) 令和2年度以降に初任者研修及び現任研修を受講された方につきましては、新カリキュラムの移行に伴い、現任研修受講に際し相談支援の実務経験が必須となりましたのでご注意ください。

- ① 過去5年間に2年以上の相談支援の実務経験がある。
- ② 現に相談支援業務に従事している。

※初回の現任研修受講時には①を、2回目以降の受講時には①又は②を満たす必要があります。

《注意事項》

- ・平成21年度、平成26年度及び令和元年度の初任者研修修了者で令和2年度以降に現任研修を修了していない方については、令和6年度中に現任研修を修了しなければ、令和7年度以降の相談支援専門員の資格が失効します。
- ・失効した場合は、相談支援専門員の資格要件を満たすために改めて初任者研修（全日程）を受講する必要があります。

令和6年度 神奈川県相談支援従事者現任研修(川崎市)
研修カリキュラム【予定】

	日程・場所	時間	区分	科 目
オンライン講義	7月上旬～7月29日の指定の期間内にオンラインで受講	1日分	講義①	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等の現状
			講義②	個別相談支援
			講義③	多職種連携チームアプローチ
			講義④	地域を基準としたソーシャルワーク
			講義⑤	事例研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法
演習1日目	7月30日(火) 9:30～17:00	9:30 ～ 9:50	導入	開講、演習ガイダンス
		9:50 ～ 10:50	講義	個別相談支援
		10:50 ～ 12:35	演習	実践報告・検討(前半)
		12:35 ～ 13:35	休憩	昼休憩
		13:35 ～ 16:45	演習	実践報告・検討(後半)、相談支援実習①の整理、まとめ
		16:45 ～ 17:00	事務連絡	事務連絡、相談支援実習①実習ガイダンス
相談支援実習①				
演習2日目	9月19日(木) 9:30～17:00	9:30 ～ 9:45	導入	事務連絡、演習ガイダンス
		9:45 ～ 10:45	講義	多職種連携およびチームアプローチ
		10:45 ～ 12:20	演習	実践報告・検討(前半)
		12:20 ～ 13:20	休憩	昼休憩
		13:20 ～ 16:40	演習	実践報告・検討(後半)、相談支援実習②の整理、まとめ
		16:40 ～ 17:00	事務連絡	事務連絡、相談支援実習②実習ガイダンス
相談支援実習②				
演習3日目	10月15日(火) 9:30～17:00	9:30 ～ 9:45	導入	事務連絡、演習ガイダンス
		9:45 ～ 11:40	講義・演習	導入講義、GSV(グループスーパービジョン)の目的と方法
		11:40 ～ 12:40	休憩	昼休憩
		12:40 ～ 14:20	演習	代表事例によるGSV
		14:20 ～ 15:20	講義	個別支援から地域支援の展開
		15:20 ～ 16:40	演習	地域支援の展開、まとめ
		16:40 ～ 17:00	事務連絡	事務連絡、閉講

※日程・会場・カリキュラムの内容等は変更する可能性があります。予めご了承ください。

③ 現任プレ研修・現任研修 共通事項

1 受講者の推薦・申込み

(1) 推薦・申込みについて

① 法人内で窓口となる担当者をお決めいただき、インターネット上の受講申込フォームからの申込みください。

② 法人内の受講優先順位と受講申込者の初任者研修及び現任研修修了状況の把握のため、

(ア) 13ページ目の『法人内受講希望者優先順位確認書』に必要事項をご記入

(イ) 受講申込者の初任者研修修了証書及び今までに受講した現任研修の修了証書全てのコピー以上(ア)(イ)を下記事務局まで郵送にてお送りください。

③ 受講申込者が令和2年度以降に初任者研修及び現任研修を受講された方の場合、相談支援の実務経験要件の確認のため、

● 14ページ目の『実務経験証明書』に必要事項をご記入、押印の上、下記事務局まで郵送にてお送りください。

※1 申込締め切り後は一切受け付けませんので、ご注意ください。

※2 申込みの際に未記入の箇所等があった場合、受講を見送りとさせていただきます。

※3 申込みが完了すると指定のメールアドレスに申込完了メールが届きますので、必ずご確認ください。届かない場合は総合研修センターにて確認いたしますので、ご連絡ください。

※4 インターネットでの申込みと、「法人内受講希望者優先順位確認書」及び既に受講済の初任者研修・現任研修の修了証書のコピーの提出、「実務経験証明書（該当者のみ）」をもって申込み完了となります。いずれかが欠けている場合は選考外となりますので、十分ご留意下さい。

(2) 受講申込フォーム

下記URLより、必要事項をご記入の上お申込みください。

受講申込フォームURL・・・<https://forms.gle/RACwmXN298D4CyGn9>

※下記のサイトに申込フォームへのURLを掲載いたします。

①総合研修センターホームページ（URL <https://www.kensyu-c.jp/>）→「法定研修」

②ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ（URL <https://shougai.rakuraku.or.jp/>）」の「書式ライブラリ」→「3. 川崎市からのお知らせ」→「1. 川崎市からのお知らせ」

(3) 事務局住所（書類送付先）

〒210-0024

川崎市川崎区日進町5-1 川崎市複合福祉センターふくふく2階

川崎市総合研修センター「相談支援従事者研修担当」

(4) 申込期限

令和6年5月24日（金）午後5時まで

2 受講者の決定

- (1) 受講希望者が定員を上回った場合は、川崎市の選考により受講者を決定します。(先着順ではありません。)
- (2) **受講決定通知（受講の可否）については、法人の取りまとめ担当者宛てに6月7日（金）頃までに送付します。期日を過ぎても通知が届かない場合には、お手数をお掛けいたしますが、事務局までご連絡ください。**
- (3) 指定相談支援事業者として「申請済み」または「申請予定あり」の事業所の方を優先的に受講決定します。受講申し込みの際にチェックに誤りがないようご注意ください。

3 その他の注意事項

- (1) 遅刻及び早退は、欠席とみなします。通勤時間帯による混雑や天候を考慮の上、余裕をもってご来場ください。
- (2) 著しく受講態度が悪い場合（私語、居眠り、携帯電話の使用等）、ご退室頂きますのでご注意ください。
- (3) 本研修では研修の受講する上で支援が必要な方に対し、研修の実施及び他の受講生の学習に支障をきたさない範囲で合理的配慮を取らせていただきます。受講にあたって手話通訳、点訳教材等を必要とする方や人員や専門性を要する直接の支援を必要とする方は、必ず受講申込フォームの「研修を受講する際に必要な配慮」に必要事項をご記入ください。なお、ご相談やご不明な点等ございましたら別途総合研修センター事務局までご連絡ください。
申込みの際の記入や事前の相談がない場合は対応できないことがございますのでご注意下さい。
- (4) 会場に駐車場はありませんので、ご了承ください。公共交通機関をご利用ください。
- (5) 研修を通して知り得た個人情報は、当該研修業務の運営及び本市における計画相談に関する施策等の推進以外に使用されることはありません。
なお、上記目的の範囲内において、事業所所在地の各区に研修修了者の情報を提供する場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- (6) 演習実施日に、自然災害（台風等）及び事故等が発生した場合、開講しないまたは開始時刻を遅らせることがあります。その場合には、研修当日の午前9時までに、総合研修センターのホームページ（URL <https://www.kensyu-c.jp/>）にその旨を掲載いたします。
- (7) 本研修はグループワークを行うため、感染症対策から研修中はマスクの着用にご協力をお願いします。咳・発熱等、体調不良の方は受講をお控えくださいますよう、お願いします。

4 研修全般に関する問い合わせ先

下記問合せ先の電話受付時間は、いずれも午前9時から午後5時までです。

【日程・会場・申込・カリキュラム内容等について】

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

電 話 044-223-6509 FAX 044-223-6598

電話受付時間 午前9時から午後5時（火曜～土曜。日祝日除く）※月曜休館日

【受講対象・制度について】

川崎市健康福祉局 総合リハビリテーション推進センター 企画・連携推進課 障害者支援担当

電 話 044-200-3197 FAX 044-200-3974

受付時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時（祝祭日を除く）

演習会場のご案内

会場 総合研修センター研修室

（川崎市複合福祉センター ふくふく 2階）



住所 〒210-0024 川崎市川崎区日進町5-1

交通 JR「川崎」駅より徒歩10分
京急「八丁畷」駅より徒歩8分

令和 6 年度 川崎市相談支援従事者現任プレ研修
令和 6 年度 神奈川県相談支援従事者現任研修（川崎市）
『法人内受講希望者優先順位確認書』

本用紙は、インターネット上の受講申込フォームにて相談支援従事者現任プレ研修と相談支援従事者現任研修をセットでお申込みいただいた法人に、別途提出いただく申込確認書類となります。法人担当者の連絡先及び、受講申込者の氏名・事業所名を法人内の優先順にご記入いただき、受講済みの初任者研修・現任研修の修了証の写し全てとともに下記事務局住所まで郵送ください。

法人・団体名（※必須）	
法人・団体 代表者名（※必須）	
法人住所及び連絡先（※必須） 緊急の場合等、メールでご連絡させて頂くこともございます。	〒 - TEL : () / FAX : () Mail:
取りまとめ担当者名（※必須）	
決定通知等送付先 (※上記住所と異なる場合のみ記載)	〒 - TEL : ()

* 決定通知等はまとめて上記住所に送付いたします。法人住所と異なる場所への送付を希望する場合は、上記「決定通知等送付先」に送付先を記載ください（受講者ごとに異なる送付先にはできません）。

【受講申込者一覧】 全受講申込者の氏名・事業所名を法人内の優先順に下の欄にご記入ください。

優先順位	受講申込名	事業所名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

【事務局住所】

〒 2 1 0 - 0 0 2 4 川崎市川崎区日進町 5 - 1 川崎市複合福祉センター ふくふく 2 階
 川崎市総合研修センター「相談支援従事者研修担当」

※該当の場合、
必ずご提出ください

実務経験証明書

証明年月日 令和 年 月 日

(証明者)

法人所在地 〒

法人名称

代表者名

電話番号

印

以下の内容について、相違ないことを証明します。

受講者氏名			生年月日	
受講要件	<input type="checkbox"/> 初めて現任研修を受講 <input type="checkbox"/> 2回目以降の現任研修の受講	<input type="checkbox"/> 過去5年間に2年以上の相談支援の実務経験がある。 <input type="checkbox"/> 過去5年間に2年以上の相談支援の実務経験がある。 <input type="checkbox"/> 現に相談支援業務に従事している。		
実務期間① ※事業所ごとに記載してください。 ※相談支援業務に従事している期間を記載してください。	施設又は事業所名称			
	施設又は事業所所在地	〒		
	施設又は事業所種別 ※該当するものに☑を入れてください。	<input type="checkbox"/> 指定（特定・障害児・一般）相談支援事業所 <input type="checkbox"/> 基幹相談支援センター <input type="checkbox"/> 障害者相談支援事業（委託相談支援事業所） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	実務期間	年 月 日 ～ 年 月 日 （業務日数 日） （実務期間 年 か月）		
実務期間② ※事業所ごとに記載してください。 ※相談支援業務に従事している期間を記載してください。	施設又は事業所名称			
	施設又は事業所所在地	〒		
	施設又は事業所種別 ※該当するものに☑を入れてください。	<input type="checkbox"/> 指定（特定・障害児・一般）相談支援事業所 <input type="checkbox"/> 基幹相談支援センター <input type="checkbox"/> 障害者相談支援事業（委託相談支援事業所） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	実務期間	年 月 日 ～ 年 月 日 （業務日数 日） （実務期間 年 か月）		

※法人ごとに証明を受けてください。転職等により、法人が異なる場合はそれぞれから証明書を取得してください。

※実務期間は、令和6年6月1日現在（見込）のものとします。

(別紙)

相談支援専門員の実務経験要件

内は、厚生労働省告示第227号（平成24年3月30日）に神奈川県として実務経験に含める業務の範囲

業務の種類	業務の範囲	必要経験年数
① 相談支援業務	ア 平成18年10月1日において、下記に掲げる事業等に従事しており、平成18年9月30日までの間に相談支援に従事した者 障害児相談支援事業 身体障害者相談支援事業 知的障害者相談支援事業 ・障害児（者）地域療育等支援事業 ・市町村障害者生活支援事業 精神障害者地域生活支援センター	3年以上
	イ 相談機関等において相談支援業務に従事する者 障害児相談支援事業、身体障害者相談支援事業 知的障害者支援事業 児童相談所 身体障害者更生相談所 精神障害者地域生活支援センター 知的障害者更生相談所 福祉事務所 保健所 市町村役場 その他これらに準ずる施設	
	ウ 施設等において相談支援業務に従事する者 障害者支援施設 障害児入所施設 老人福祉施設 精神保健福祉センター 救護施設及び更生施設 介護老人保健施設 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター その他これらに準ずる施設 ・身体障害者更生施設 ・知的障害者更生施設 ・身体障害者療護施設、身体障害者福祉ホーム、身体障害者授産施設、身体障害者福祉センター ・知的障害者授産施設、知的障害者通所寮、知的障害者福祉ホーム ・知的障害児施設、第一種自閉症児施設、第二種自閉症児施設、知的障害児通園施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設(入所、通所)、肢体不自由児療護施設、重症心身障害児施設、指定医療機関（肢体不自由児、重症心身障害児） ・知的障害者地域生活援助、精神障害者地域生活援助 ・精神障害者社会復帰施設 ・市町村から補助または委託を受けている作業所等	5年以上
	エ 保険医療機関において相談支援業務に従事する者で、次のいずれかに該当する者 (1) 社会福祉主事任用資格を有する者 (2) 訪問介護員2級以上に相当する研修を修了した者 (3) 国家資格等※1を有する者 (4) 上記アからウに掲げる業務に1年間以上従事した者	

業務の種類	業務の範囲	必要経年数
① 相談支援業務	オ 就労支援に関する施設において、相談支援業務その他これに準ずる業務に従事する者 障害者職業センター 障害者就業・生活支援センター ・地域就労援助センター	5年以上
	カ 特別支援学校その他これらに準ずる機関において、障害のある児童及び就学相談、教育相談及び進路相談の業務に従事する者 特別支援学校 その他これらに準ずる機関 ・小学校、中学校の特別支援学級	


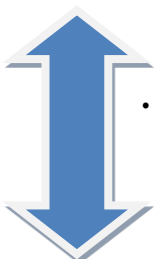
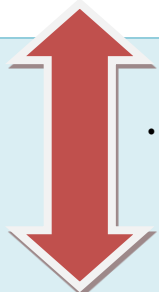

業務の種類	業務の範囲	必要経年数
② 直接支援業務	ア 施設等において介護業務に従事する者 障害者支援施設 ・身体障害者更生施設 ・身体障害者療護施設 ・身体障害者福祉ホーム ・身体障害者授産施設 ・身体障害者福祉センター ・精神障害者社会復帰施設 ・知的障害者デイサービスセンター ・知的障害者更生施設 ・知的障害者授産施設 ・知的障害者通所寮 ・知的障害者福祉ホーム 障害児入所施設 老人福祉施設 介護老人保健施設 療養病床 その他これらに準ずる施設 ・改正前の身体障害者居宅介護、知的障害者居宅介護、児童居宅介護、精神障害者居宅介護、身体障害者デイサービス、児童デイサービス ・知的障害児施設、第一種自閉症児施設、第二種自閉症児施設、知的障害児通園施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設（入所、通所）、肢体不自由児療護施設、重症心身障害児施設、指定医療機関（肢体不自由児、重症心身障害児） ・知的障害者地域生活援助、精神障害者地域生活援助 ・市町村から補助または委託を受けている作業所等	10年以上
	イ 障害福祉サービス事業等において介護業務に従事する者 障害福祉サービス事業 障害児通所支援事業 老人居宅介護等事業 その他これらに準ずる事業	
	ウ 保険医療機関等において介護業務に従事する者 保険医療機関 保険薬局 訪問看護事業所 その他これらに準ずる施設	

業務の種類	業務の範囲	必要経験年数
③ 有資格者等	ア 上記②の直接支援業務に従事する者で、次のいずれかに該当する者 （１）社会福祉主事任用資格を有する者 （２）訪問介護員２級以上に相当する研修を修了した者 （３）保育士 （４）児童指導員任用資格者 （５）精神障害者社会復帰指導員任用資格者	５年以上
	イ 上記①及び②の業務に従事する者で、国家資格等※１による業務に５年以上従事している者	３年以上

※１ 国家資格等とは、医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、管理栄養士、栄養士、精神保健福祉士のことをいう。

注） １年以上の実務経験とは、業務に従事した期間が１年以上であり、かつ、実際に業務に従事した日数が１年あたり１８０日以上であることをいうものとする。例えば、５年以上の実務経験であれば、業務に従事した期間が５年以上であり、かつ、実際に業務に従事した日数が９００日以上であることをいう。

令和6年度 相談支援従事者現任研修・現任プレ研修 全体スケジュール

月	現任研修	現任プレ研修
6月		 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン講義視聴期間 6月中旬～6月24日（月） ・現任プレ研修 演習日 6月25日（火）
7月	 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン講義視聴期間 7月上旬～7月29日（月） ・演習1日目 7月30日（火） 	
9月	 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援実習 1回目 7月31日～9月18日 ・演習2日目 9月19日（木） 	
10月	 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援実習 2回目 9月20日～10月14日 ・演習3日目 10月15日（火） 	

④ 【重要】 令和5年度以降の研修実施時期について

令和5年度以降の
相談支援従事者研修開催時期変更のご案内

令和5年度から神奈川県内で実施している相談支援従事者研修（初任者研修、現任研修、主任相談支援専門員養成研修）の開催時期が変更となりました。

【これまで】

- ・ 初任者研修：7月～10月
- ・ 現任研修：10月～翌年1月
- ・ 主任研修：10月～11月



【令和5年度以降】

- ・ 初任者研修：10月～翌年1月
- ・ 現任研修：7月～10月
- ・ 主任研修：6月～7月

※研修の時期はあくまでも現時点での目安であり、前後する可能性がございますのでご注意ください。
※受講申し込み先は従来どおり、事業所の所在する市町村となります。募集の開始時期は決まり次第、改めて周知させていただきます。

【問合せ先】

○川崎市：川崎市総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課

電話：044-200-3197

○その他県域：神奈川県福祉子どもみらい局障害福祉課地域生活支援グループ

電話：045-210-4713

○横浜市：横浜市健康福祉局障害施策推進課相談支援係 電話：045-671-4133